

スマホ教室の様子。上から、「あらたに会」「朝来ネット」「あさひネット」「かもめ」。

## Instagramを活用した地域の情報発信

Instagram(写真・動画共有アプリ)を使って、各団体のメンバーが自由に情報発信。団体の活動はもちろん、地域の隠れスポットや自宅の花など、気軽に撮った日々の写真を公開しています。

また、スマートフォンに不慣れた高齢者のために、各団体では「スマホ教室」を定期開催。スタッフが、丁寧にInstagramの使い方を説明します。

Instagramで発信した写真は、「国東つながる暮らし」のウェブサイトでも見られます。



## “寄ろう会” 共通ウェブサイト「国東つながる暮らし」

<https://yoroue.com/>



## ウェブサイトの周知ポスター



## 地域が内外でつながる仕組みをつくる

“寄ろう会”のウェブサイト「国東つながる暮らし」の開設

### ウェブサイトを通じて交流人口を増やす

県の補助金を活用して、令和2年9月に“寄ろう会”のウェブサイト「国東つながる暮らし」が開設。コロナ禍で“寄ろう会”の集会を開くことが難しくなる中、直接集まらなくても、団体間の情報共有がウェブサイトを通じてできるようになりました。

また、ウェブサイトでは地域の豊かな暮らしの発信、体験イベントの告知、団体で作った商品の販売なども実施。ウェブサイトを活用して市内外の人々と“つながる”仕組みをつくり、地域の交流人口の増加を目指します。



ポスターの写真は、自宅近くの見晴らしの良い場所で撮影しました。「大輪」のスマホ教室で、スマートフォンの操作を楽しく学んでいます。

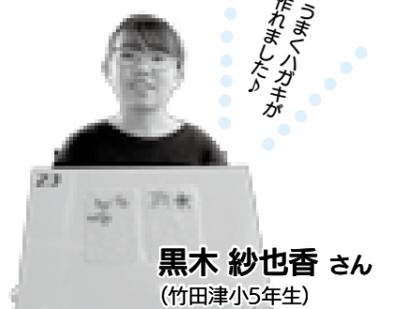
市のコーディネートでもウェブサイトを紹介！



“しーちゃん”こと  
丸小野 静子 さん  
(国見町岐部)

### 誰でも参加できる体験イベントを開催

ウェブサイトには、各団体主催の「体験イベント」の告知ページも設けました。体験イベントの開催は、来訪者との新しい出会いや、年代を超えた地域住民の交流につながっています。



黒木 紗也香 さん  
(竹田津小5年生)

大人から子どもまで  
約30人が参加



12月5日に行われた、「かもめ」主催の紙すき体験イベント。国見町の西方寺地区に群生するミツマタを原料に、昔ながらの「紙すき」の手法で和紙を製作しました。

いろんな写真を撮って  
どんどん公開したい



茅嶋 貞子 さん  
(国東町見地)

「スマホ教室」ではスタッフさんが優しくわかりやすく教えてくれるので、Instagramの操作方法が理解できました。これからいろんな写真を撮って、どんどん公開していきたいです。

### スマホ教室 参加者の声

多くの人に  
写真を見てほしい



猪俣 民子 さん  
(国東町網井)

スマートフォンは電話とラインしか使っていませんでしたが、「スマホ教室」に行くようになって、加工した写真をInstagramで公開できるようになりました。多くの人に、写真を見てほしいです。